

令和8年度「命の大切さを学ぶ教室」について

1 「命の大切さを学ぶ教室」の概要

(1) 目的

犯罪被害者等が受けた被害の軽減、回復には、周囲の方の理解や共感、配慮及び協力がとても大切です。

この教室は、犯罪や交通事故で家族を亡くされた御遺族が中高生に対し、家族への想い、命の大切さなどを直接伝えることによって、被害者支援に対する理解を深め、「社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない街づくり」に向けた気運の醸成を図ることを目的としています。

(2) 講師

事件・事故の被害者遺族

(3) 講演時間

1時間から1時間30分程度（学校の希望により調整可能です）

(4) 開催校の募集数

中学校・高校 合計12校

（応募多数の場合は、調整させていただきます。）

(5) 実施機関

宮崎県警、（公社）みやざき被害者支援センター

(6) 申込方法

受付期間：令和7年3月2日(月)から令和7年3月12日(木)まで

提出方法：申込み用紙（資料2）をメールで提出

宛先：（公社）みやざき被害者支援センター jimu@miyazaki-shien.or.jp

(7) その他

開催校の決定：令和7年3月17日(火)

実施要領：開催校の決定後、（公社）みやざき被害者支援センターの職員がお電話にてご連絡し、実施要領等の説明を致します。

参考事項：学校と講師の日程調整や、講師の方への旅費・謝金の手続は全て同センターが行います。

※学校側の費用負担は一切ありません。

アンケート調査：講話を聴講した後、アンケート調査のご協力をお願いしています。

アンケート用紙は資料3のとおりです。

※R7年度までは同センターの職員が、講演当日に学校へアンケート用紙を持参してありましたが、R8年度より宮崎県警から担当の先生宛、アンケート用紙をメールで送付し、学校での印刷をお願いしたいと思っておりますので、ご協力下さい。



2 「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクール

(1) 作品出品

毎年、警察庁において、全国作文コンクールを開催しています。

応募作品については、コンクールに出品します。

R8年度の募集チラシが警察庁より届きましたら、改めて案内致します。

(2) 表彰式

国務大臣・国家公安委員会委員長賞及び文部科学大臣賞の受賞者は、保護者1名とともに、東京での表彰式に招待される予定です。

連絡先（公社）みやざき被害者支援センター



TEL 0985-38-7831

FAX 0985-65-7831

メール jimu@miyazaki-shien.or.jp

URL <https://www.miyazaki-shien.or.jp>